

お茶の水地理学会活動報告 (2018年度)

2018年度のお茶の水地理学会の活動は下記の通りです。

1. 4月25日 (水) 会報『harmonie』72号発行, 発送
2. 5月10日 (木) 代表幹事会 参加者6名
3. 5月26日 (土) 学年幹事会 参加者8名
総会 参加者19名
講演会 (ワークショップ)
参加者23名
懇親会 参加者21名

*講演会

ワークショップ

「地理café 地理の魅力を伝えるキャッチコピーを作ろう！」

進行役: 土屋 久美会員 (38回生)

*卒論優秀賞

木村 由梨会員 (66回生) 「地域産業から生まれた文化の継承と地域アイデンティティの再興—川口市初午太鼓を事例として—」発表

*キャンパス報告

尾形 希莉子会員 (地理学コース4年生) 『地理女子が教えるご当地グルメの地理学』～ご当地グルメと地理の関係について～」発表

4. 5月31日 (木) 学会誌『お茶の水地理』57号発行
5. 7月27日 (金) 代表幹事会 参加者7名
6. 9月15日 (土)・16日 (日) エクスカーション
テーマ: 大和の門前町二題 (「聖俗」生駒・宝山寺門前と「パワースポット」三輪門前)

案内者: 内田 忠賢先生 (奈良女子大学大学院教授,

元本学助教授)

参加者: 32名 (当学会18名, 明日香14名)

※明日香とは奈良女子大学地理学科卒業生同窓会です。

7. 9月28日 (金) 代表幹事会 参加者5名
8. 10月24日 (水) 会報『harmonie』73号発行, 発送
9. 11月28日 (水) 代表幹事会 参加者6名
10. 12月8日 (土) 学年幹事会 参加者14名
講演会 参加者68名
懇親会 参加者30名

*講演会

「グローバル化する世界に暮らす: 現代ネパールの諸相」

講師: 森本 泉会員 (41回生 明治学院大学国際学部教授)

千葉県出身. 1993年3月 お茶の水女子大学地理学科卒業. 2001年3月 お茶の水女子大学大学院博士 (社会科学). 2001年4月 明治学院大学一般教育部専任講師 (2002年4月より国際学部). 2006年4月 明治学院大学国際学部助教授 (2007年4月より准教授). 2013年4月より 明治学院大学国際学部教授. 著書 (単著) 『ネパールにおけるツーリズム空間の創出 カトマンドゥから描く地域像』(2012, 古今書院)

講演会はお茶の水学術事業会との共催. 会員のほか, 学生, 桜蔭会会員, および大学webページ, 『区報ぶんきょう』, 『月刊地理』(古今書院)などの広報による参加者が集まった. 講演要旨を本誌に掲載.

(お茶の水地理学会事務局 東野 真紀)